

科目名	日本語教育の実践Ⅱ（日韓対照）
授業の目標・ねらい	日本語と韓国語を比べると多くの共通点があると同時に、相違点もあります。その相違点が、韓国語母語話者が日本語を学習するときの難点になります。その相違点を観察し韓国語母語話者に対して日本語を教える際、どのような点に留意すれば、より効果的に指導できるかを探っていきます。
授業内容・授業方法	1. 日本語と韓国語の音声、文法、語彙などについて対照してみます。 2. 両言語の類似点と相違点を観察します。 3. 韓国語母語話者が日本語を学ぶ際、よく間違える部分を観察します。 4. 韓国語母語話者に日本語を教える際の適切な指導法について考えます。
予習・復習	実際に韓国語を学習してみることで、日本語と韓国語の類似点や相違点を探し出してみてください。この講座を聴く前にハングル(文字)の読み方を確認しておく、より一層理解が深まります。
使用テキスト	プリントを配布します。
参考書等	授業時にご紹介します。
講師	乾浩
所属	法政大学兼任講師(韓国語担当)、明治大学兼任講師(日本語担当) 星槎大学非常勤講師(日本語教師養成コース担当)
研究分野	日本語学(文法)、日本語教育、日韓対照言語学
講師紹介	韓国の大学で 20 年間、日本語教育に携わってきました。日韓両語の漢字音の対照研究等を行ってきました。